

佐賀大学教職大学院 院生ライフレポート

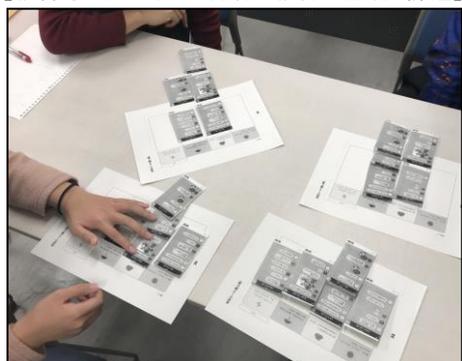


学んで楽しい♪ ～新たな視点を得る喜び～

今年も残すところあとわずか。早いものです。次のレポート提出予定日を、真新しいスケジュール帳の来年の欄に書き込みながら、これまでの大学院での日々思いを馳せてしまいました。…なんだか、終わりそうな雰囲気を出してしまいましたが、後期の3分の2が終了したところです。まだまだ学べます。また、次年度に向けてストレートマスター（以下、ストマス）は「学校課題探究実習」、現職教員は「学校変革試行実習」の準備もしています。頑張りどころです。授業を通して「学べば学ぶほど、自分がどれだけ無知であるか思い知らされる。自分の無知に気づけば気づくほど、より一層学びたくなる。」というアインシュタインの言葉を実感する毎日です。では、新たな視点の学びがギュッと詰まった授業の一部を今回も紹介します。

「もしかすると…!?」を考える力

【教科等におけるICT利活用教育の基礎と課題】



▲LINEの送信内容について、各自の気持ちを持ちカードで振り分け。人により、受け取り方が様々であることを実感！

SNS利用におけるモラルやリテラシーを子ども達にどのように身につけていけばよいのかを、情報モラル教材¹⁾を用いて演習形式で実施。みんなで意見を出し合うことで「嫌なことは人によって違う」「そんなつもりじゃなかった…」という場面でトラブルが起こるということを体感できました。危険を予測し、回避する力を育成できるように、学校現場でもこの学びを活かしていきたいと思えます。

¹⁾ 静岡大学とLINE株式会社が共同開発された情報モラル教材。全国の教員向けに無料で配布。
<申込先> <https://line.me/safety/ja/workshop.html>



ちょっと一息♪

下の写真、何だかわかりますか？実はこれ、書き込みバッチリ&付箋ビッシリの本の写真です。文献からの学びが欠かせない大学院ですが、ここまで読み込んでいるこの本の持ち主を、私はこっそり“文献キング”と呼ばせていただいています♪



何の
写真でしょう？

吉野ヶ里リレーマラソンに参加しました！



12月10日（日）にストマス10人でチームを作り吉野ヶ里リレーマラソンに参加しました。この日のために作成したおそろいのシャツを着て、雨が降りしきる中、心を一つに42.195キロを完走することができました。



今年も残り少ないですが、この調子で元気はつらつと頑張っていこうと思います。

編集者T&E